

本村小学校



だより

第12月号

発行所 港区立本村小学校
〒106-0047
港区南麻布3-9-33
TEL:03-3473-1462
FAX:03-3443-8535

学芸会で学んだもの

校長 山村 登洋

「いかがでしたか、学芸会」

11月29日、30日、大勢の皆様の手と歓声で幕を閉じた学芸会。30日の保護者・地域鑑賞日には、実にのべ800名以上の皆様にご鑑賞いただきました。ご来校いただきました、誠にありがとうございました。18年ぶりに復活しました学芸会は、いかがでしたでしょうか。私は学芸会を復活させて、やっぱりよかったなとつくづく感じました。それは、子供たちのもっている底力と団結力の素晴らしさです。18年間も開催されていなかった学

芸会ですから、子供たちは全く経験がないわけですから。昔から隔年でも学芸会を行っていたら、子供たちもその感覚や流れ、どこに山場をもってくればよいのか、子供ながらに学習しますが、その経験がないのです。今年度は復活初年度と考え、無理はしない形で実施していこうと思っていま

したが、日に日に練習を重ねるごとに、子供たちの演技が上手になっていく様子を目の当たりにすると、安易な安全策



を取ろうとした私は子供たちに申し訳ない気持ちになりました。学芸会ラスト1週間の練習、リハーサルの子供たちの気迫は凄かったです。教師たちもより素晴らしい劇にしてあげたい、子供たちの達成感を感じさせたいと合いが入りました。

学芸会での団結力

30日の保護者・地域鑑賞日は、どの学年・学級も今までの中で最高の出来映えでした。笑いあり、涙あり、大人でも考えさせられるシーンもありました。皆様からの鳴り止まない拍手が子供たちにとって最高のご褒美になりました。何よりも学芸会の素晴らしさは一人一人の演技に加えて学年で団結して一つのものを創り上げた達成感ではないでしょうか。そこには、役柄やセリフの回数、舞台上上がっている時間などは関係ありません。仲間と自分とが一体感となり演じ

きた充実感です。本村小表現教育の新たな幕開けとなりました。また、保護者の皆様には、お子様の衣装や小道具等の作成、応援に改めて感謝申し上げます。もう、次回の学芸会が楽しみみです。

本村小人権週間

12月4日から10日は人権週間です。本村小は6月と12月を人権月間としています。12月の人権週間には、校長人権講話、児童による人権集会、道徳による人権授業、人権標語作成等

が行われます。10日は「世界人権デー」です。すべての人間は、生まれながらにして自由であり尊厳と権利において平等である」と謳われています。特に私たちが見逃してならないことは、「いじめ」です。いじめは卑劣で、決して許されない行為だということを一度しっかりと指導していかねばと思います。「わたしも大切、あなたも大切」を合い言葉に互いを尊重し合える関係を築けるよう指導していきます。



12月4日~10日
「幸せの花をそだてよう」
は「世界人権デー」です。10日

「正義が勝つ学級」

正義が勝つ学級の条件

- ①正しいことが当たり前と言える、みんなもそれを受け入れる学級
- ②ルールを当たり前を守る学級
- ③他人の失敗を許せる学級
- ④団結力ある学級
- ⑤学級のことを気にかける子が多い学級
- ⑥言い訳をしないで反省点を次に生かせる学級

